



表紙

野上野れんげまつり

特集

市の魅力を全国発信

丹波市の魅力を全国発信 HP

人と自然の生業が育む・美丹波

2019年度に実施する「キャンペーン2019」は、『人と自然の生業が育む・美丹波』を合言葉に、本市の強みである農産物とそれらを育む自然環境、四季折々の花、伝統文化・技術、歴史など地域資源の魅力を伝え、「訪れたい、交流したい、買ってみたい、住んでみたい」を市民全体で共有し、事業を展開していきます。

☎シティプロモーション推進室（氷上庁舎内）
88-5600

丹波市には丹波三宝（大納言小豆、栗、黒大豆）をはじめ、豊富な農産物があり、いずれも高い評価を得ています。これは、年間の温度差、昼夜の寒暖差の大きい内陸型気候の特徴や、秋から冬にかけて大地を潤す丹波霧、豊かな土壌などの自然の恵みに、この地の人々が独自の技術と知恵を加え発展させてきた努力によるものです。「人と自然の生業」から多くの産品が生み出されたことが、地域を語る上で欠かせないキーワードになっています。

もう一つ、丹波ならではの価値を象徴する語句が「美」です。「美」とは、美しいこと、よいこと、立派なこと、味のよいものなど多義的な意味をもちます。

シティプロモーション目標年次である2019年度に向けて、シティプロモーション推進協議会で設定した『人と自然の生業が育む・美丹波』をコンセプト（基本的な考え方）に、自然、文化、歴史、伝統、食などの地域資源を生かし、丹波市の魅力を全国に発信していきます。

市民参加によるシティプロモーション事業

シティプロモーション支援事業は、今年と来年の2カ年度にわたって展開します。今月号では、1次募集で採択された「事業提案タイプ」6事業の実施団体と事業概要を紹介します。

1 新丹波猿楽創生プロジェクト

■事業者／丹波能楽振興会
■概要／丹波の物語を掘り起こし、丹波の能・狂言として台本を作成。台本を元にプロの能楽師が市内の子どもたちに猿楽を指導し、2019年に本公演を行います。丹波猿楽を現代に甦らせ、「美と文化の町」として発信します。



2 丹波サイクリングプロジェクト

■事業者／丹波サイクリング協会
■概要／スポーツバイクを活用し自然、田園を肌で感じ、食・文化・人の魅力を市内外に発信します。また、多彩なルートマップを作成するほか、市内6地域を巡る爽快イベント「ツール・丹波」を開催します。



3 SPLASH!!丹波!!

■事業者／一般社団法人 丹波青年会議所
■概要／加古川の源流域にある豊かな自然や水資源に着目し、「水」をテーマに丹波市をPRします。市内団体のステージイベントや丹波の特産品販売、SNSの活用などにより、市民や出身者のふるさとに対する愛着心を高めます。



4 丹波かいばらライトアップ

■事業者／観光まちづくりの会
■概要／観光地である柏原中心市街地でライトアップやプロジェクトシヨンの名所・旧跡をライトアップする光の祭典を通じて、街のイメージアップと観光誘客につなげていきます。



5 特産品を使用した名物の開発およびPR事業

■事業者／丹波うまいもん研究会
■概要／特産品を生かした名物の開発や市内イベントへの出展、バーガーフェスタなどのB級グランプリに出場し、認知度向上を図ります。開発した商品は、レシピを公開し、市内飲食店で販売できる環境を整えます。



6 里山企画（里山フレンチ、里山牡丹、里山懐石）

■事業者／NPO法人 丹のたね
■概要／山南地域笛路地区の里山に凄腕料理人を招き、栗、黒大豆、大納言小豆、山の芋、猪、鹿などの丹波産食材にこだわった旬の料理を提供します。里山のロケーションと品質の良さをアピールしていきます。



丹波産の食材で 里山の魅力を伝えたい

NPO 法人丹のたねでは、地域の人たちと連携し、里山の食材や棚田などのロケーションを生かして、自分たちの住む中山間地域の総合的価値を高める取り組みを行っています。「里山企画（里山フレンチ、里山牡丹、里山懐石）」は、山南地域の笛路地区に凄腕料理人を招き、代表的な丹波産の食材である栗、黒大豆、大納言小豆やジビエなどの食材を使用した旬の料理を提供します。

のどかな自然の中で、料理を通して「里山の資源」を市内外に発信し、里山の価値を知ってもらうきっかけをつくりたいと考えています。今回里山企画がシティプロモーション支援事業に採択されたことで、さらに良い企画にするためのマーケティングやPRに力を入

NPO 法人丹のたね 竹岡正行さん

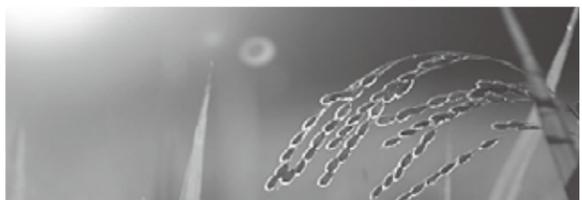
れていきたいですね。今後も里山で暮らしていくために、地域の価値を高め、笛路地区が丹波の中山間地域のモデルとなるよう、同じような地域と連携して盛り上げていきたいです。



丹波の魅力をカタチにする 取り組み事業2次募集中

魅力ある市の資源を活用し、その良さを市内外に売り込む事業の経費を補助します。

- 補助対象 / 市の魅力を発信・拡散する事業に要する費用など
- 対象者 / 自治会、自治協議会、自治振興会、経済・文化団体、営利法人、非営利団体など
- 補助金額 /
- ①事業応援タイプ：補助率3分の2※上限5万円
- ②事業提案タイプ：補助率3分の2※上限100万円
- 申請方法 / 各支所・住民センターに備え付け、または市のホームページに掲載の申請書類を提出ください。詳細は募集要項をご覧ください。
- 応募締切 / 5月31日（木）



企業・事業所の皆さんへ HP
■ **人権学習会の開催を支援**
☎ 82 - 0242 ☎ 82 - 4370

人権が尊重される職場づくりや企業活動を推進するため、企業・事業所が自主的に開催する人権学習に講師を派遣します。

- 対象 / 市内の企業・事業所で開催される、参加人数がおおむね 10 人以上の人権学習会
- 申込方法 / 開催日の 4 週間前までに所定の申込用紙に記入して提出。FAX 受付可。
- その他 / 旅費を含む講師謝金は市が負担します。

7 月は切り替え時期です HP
■ **福祉医療費受給者証**
☎ 82 - 6690

7 月 1 日から医療費の一部を助成する福祉医療費助成制度の受給者証が切り替わります。受給資格者には、6 月下旬に新しい受給者証を送付します。

- 乳幼児・こども医療 / 1 歳から中学 3 年生までの父母などの所得制限について市町村民税所得割額の合計額が 23 万 5 千円未満に変更されました。
- 母子家庭等医療 / 助成を受けるには、現況届の提出が必要です。5 月上旬に、対象者には届出書を送付しています。
- 高齢期移行医療 / 65 ～ 69 歳の人で、前年に引き続き非該当の人には通知しません。

エコ・コラム HP
■ **ごみの直接搬入について**
☎ 78 - 9999

収集に出せない大きさ、重さのごみは、ごみ処理施設に直接搬入できます。受付日など詳しくはごみ分別カレンダー等を確認ください。
■受付時間 / 午前 9 時～11 時 45 分、午後 1 時～4 時

子育て世代 HP
■ **包括支援センターを開設**
☎ 82 - 4567

健やかに安心して妊娠・出産・子育てができるよう「子育て世代包括支援センター」を氷上保健センター内に開設しました。

助産師・心理士・保健師などの専門職が、妊娠中・出産後のからだのこと、母乳のこと、子どもの発育発達など専門的な相談にも対応します。お気軽にご相談ください。

- 時間 / 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
- 電話または直接氷上保健センターにて相談を受け付けます。

人間ドック・脳ドックの HP
■ **費用を助成します**
☎ 82 - 6690

国民健康保険・後期高齢者医療保険の加入者に人間ドック・脳ドックに要した受診料の助成をしています。

- 要件①保険税・保険料に滞納がない②集団健診などで特定健診を受診しない
- ※脳ドックのみを受診した場合は、集団健診などで特定健診を受診できます。
- 補助金額 / 受診に要した費用の 2 分の 1 以内
- ※上限 25,000 円
- 受診期限 / 平成 31 年 2 月末
- 申請方法 / 受診希望の医療機関に予約のうえ、受診前に市役所窓口で申請。

■搬入先 / 丹波市クリーンセンター※山南地域は一部の品目を除き篠山市清掃センター
■そのほか / ごみを搬入するときは、分別して、中が見えるようにひとまとめにしてください。指定のごみ袋は使用できません。料金は重量制です。丹波市クリーンセンターでは地域ごとに搬入可能な曜日が決まっています。

月	火	水	木	金	第 2 日曜
柏原 青垣	氷上 春日	青垣 市島	春日 柏原	市島 氷上	全地域



一般の部 足立真美さん (大阪市)
デザインの説明

丹波市 (柏原町) 出身、大阪市在住。市外の人に丹波市の場所を知ってほしいと感じ、市のゆるキャラ「ちーたん」が棒で丹波市の位置を指差している構図にしました。

下水道マンホールのふたデザインが決定!

一般の部採用作品を製品化し、マンホールカードを作成します。

下水道を身近に感じてもらうため、昨年 12 月に募集した下水道マンホールふたのデザインが、一般の部で 1 点、小中学生の部で 5 点選ばれました。多数の応募をいただきありがとうございます。
一般の部の採用作品はマンホールふたのデザインに採用し、来年以降、歩道などにあるマンホールふたの更新時や新設時に順次設置していきます。また、市の PR のためカラーのマンホールふたを市内の 1 か所に設置し、マンホールカードの無料配布を予定しています。

小中学生の部採用作品も市の PR に活用します。

小中学生の部の採用作品は、プリントシールにし、市内の観光施設などのマンホールふたに貼り付けて市を PR します。

※採用者の名前 (地域) デザインの説明



細見妃那さん (青垣地域)
もみじ・栗・あまごなど、自然の美しさや魅力を表現。



藤吉美月さん (市島地域)
ちーたんと特産品を使って分かりやすく市を PR。



荒木帆翔さん (氷上地域)
市木のもみじを使い、自然豊かな丹波市らしさを表現



山本暖太さん (氷上地域)
トンボやホタル、山に囲まれた地形と加古川を表現



村上 藍さん (柏原地域)
6 頭の恐竜と栗・かたくりの花で市を表現。

☎ 74 - 0224 HP



成人式をプロデュースしよう

団市民活動課 (氷上住民センター内)
 ☎ 82 - 0409

平成31年丹波市成人式のアトラクション部門をプロデュースする新成人を募集します。“成人式”を自分たちの手で盛り上げよう。

- とき / 平成31年1月13日(日)
- 対象 / 平成10年4月2日～平成11年4月1日生まれで、4回程度行われる会議に出席できる人※丹波市に住民票がない人も成人式に参加予定の場合は応募できます。
- 募集人数 / 10人程度
- 募集期限 / 6月29日(金)
- 過去のアトラクション内容 / 思い出アルバムの上映、新成人の実態調査の結果報告、抽選会

傍聴できます 未来都市創造審議会

団都市創造課 (氷上庁舎内) ☎ 88 - 5360

20年後の将来を見据えた、まちの姿と市民の暮らしを描く「まちづくりビジョン」の策定に向けて、4月20日に第1回目の会議を開催しました。審議会では、「住み慣れた地域に住み続けるとともに、都市機能の一定の集積」を将来のまちの姿として描く意見が多く出されました。今後、来年3月までに、会議を5回開催し、課題整理や取組方針などを審議していきます。

- 次回開催 / 6月21日(木) 午後2時～
- ところ / ハートフルかすが 大会議室

選挙コラム 私の意志で「明るい選挙」

団市選挙管理委員会 (氷上庁舎総務課内)
 ☎ 82 - 1002

だれにも邪魔されずに、自分の考えで投票する選挙を「明るい選挙」といいます。お金やプレゼントをもらってその人に投票することは、自分の意思で投票したことにはなりません。明るく正しく投票してこそ、私たちの「明るい選挙」といえます。

ふるさと寄附金の記念品 提供事業者を募集!

団総合政策課 (氷上庁舎内) ☎ 82 - 0916

ふるさと寄附金制度では、55の事業者の協力を得て、200品以上の記念品を寄附者に贈呈しています。納付促進と特産品の魅力発信を目的とし、記念品の提供事業者を募集します。

- 対象事業者 / 市内に本社(本店)、支社(支店)および事業所、工場がある企業または個人事業者であること。
- 記念品の要件 / ①丹波市をPRし、地域産業の振興につながる要素をもつ商品であること。②市内で生産・製造、もしくは加工されているもの、市内の原材料を使用しているもの。③訪問・体験型(食事券、利用券、体験イベント)の記念品も可能。

海外交換留学の渡航費を補助します

団人権啓発センター (氷上住民センター内)
 ☎ 82 - 0242

海外交換留学事業に参加する小中高生などに、渡航費の一部または全部を補助します。

- 補助対象者 / 市内の国際交流協会やその他非営利団体が実施する海外交換留学事業に参加する①小中高生②引率者③介助者
 - 補助金額①小中高生③介助者：補助対象経費の4分の1 ※上限50,000円②引率者：補助対象経費の全額 ※上限250,000円
- 詳細は丹波市国際交流協会 (☎ 72-5880) にお問い合わせください。

市では私たちの1票が正しく投票されること、政治に対する関心と意義を深めることを目的として、丹波市明るい選挙推進協議会の委員を中心に「明るい選挙」を推進しています。



ポスターは「平成29年度明るい選挙啓発ポスターコンクール」の応募作品です。
 清水優菜さん (黒井小学校6年生) ※応募時

あなたの農業ライフを応援 種子購入と土づくり対策の費用を補助します

団農業振興課 (春日庁舎内) ☎ 74 - 1474

◆指定特産物の種子等購入費用助成

指定特産物の種子などを一定量以上購入した場合、経費の一部を助成します。

■対象者 / 下記の種子を購入し、市内で栽培する農家※年度内に支払済みの種子代金のみが対象。

■対象作物の購入量と補助率

指定作物	種子量の下限	補助率	指定作物	種子量の下限	補助率
黒大豆	1.0 kg	1/4	粟	5本	1/2
小豆	1.5 kg	1/2	スイートコーン	2,000粒	1/4
山の芋	50 kg	1/3	ブルーベリー	15本	1/3
麦	—	1/4	にんにく	50 kg	1/4
黒ごま	10,000粒	1/4	若松	5ℓ	2,000円/ℓ

※補助率以内で助成。※黒大豆は枝豆出荷を含む。※麦は集落営農組織のみ。※粟1本当たりの上限は500円。※黒ごまはコート種子のみ。※個人売買は助成の対象となりません。

- 必要書類 / ①補助金交付申請書②領収書の写し ※申請書に購入事業所の証明がある場合は不要
- ③補助金請求書

大豆共済に加入しませんか

団農業振興課 (春日庁舎内) ☎ 74 - 1474

近年、異常気象による不安定な天候により、自然災害が多発しています。大豆は、降雨による播種・収穫時期の遅れ・生育期間中の低温・日照不足など天候の影響を受けやすい作物です。万一に備えて大豆共済に加入しませんか。

- 加入資格 / 大豆を5アール以上作付している農家または営農組合
- 加入対象作物 / 大豆 ※枝豆として収穫する場合は除く。
- 補償内容 / 耕地一筆ごとに損害評価を行い、共済金を支払う「一筆方式」で、耕地一筆につき7割まで補償。
- 補償期間 / 発芽期または移植期から収穫までの期間
- 補償対象 / 風水害・干害・湿潤害などの気象が原因の災害や鳥獣害・病虫害・火災で3割以上減収が認められた被害
- 申込締切 / 6月8日(金)

◆土づくり対策事業補助金

■対象者 / 肥料販売業務開始届済みの業者から市内で生産された堆肥を散布した農家

■堆肥の散布費用に対する補助率

補助率
散布費用×1/5以内(10円未満切捨て)

■そのほか / 災害復旧事業により復旧した農地に、市島ユーキ堆肥を使用した場合は、取扱いが異なりますのでご連絡ください。堆肥の購入(ダンプおろし)は対象となりません。平成30年度より補助金の算定方法を変更しています。

- 必要書類 / ①補助金交付申請書②領収書の写し ※市島有機センター利用の場合は不要
- ③補助金請求書

申請様式は、農業振興課、各支所または丹波ひかみ農協営農経済センターに設置。

丹波市奨学金 がんばる高校生を応援

団学事課 (山南庁舎内) ☎ 70 - 0880

市では、将来社会に貢献する人材の育成をめざして奨学金を給付しています。

- 対象 / 次の①～④をすべて満たす人
- ①市内在住②高等学校または高等専門学校在学③経済的な理由により就学が困難④他の奨学金などを受けていない
- 奨学金 / 6,000円(月額)
- 提出書類 / ①奨学金給付申請書②誓約書③生計を一にする人全員の平成30年度所得・課税証明書※平成29年分の所得等が記載されたもの④在学証明書※申請書は、学事課・各支所に設置。毎年度申請が必要。
- 受付期間 / 6月11日(月)～29日(金)
- 選考方法 / 奨学生選考委員会で選考します。
- 給付方法 / 年3回(8月・1月・3月)





「鉄道のお得で便利な乗り方」講座 Vol.16

【JR 柏原駅が便利になりました】編

JR 柏原駅は、通勤・通学者や観光客の利用が市内最大で、重要な交通結節点です。障がい者を含めた人にやさしい施設へ改善を進め、鉄道利用者の増加をめざしています。

◆トイレの水洗化完了

多目的トイレ（オストメイト対応の多機能トイレ）を整備しました。福知山線の市内7駅のトイレはすべて水洗化が完了し、より快適に鉄道をご利用いただける環境が整いました。

◆JRパーク&レール駐車場完備

柏原駅には、一定額以上のJRきっぷを購入すると1日間無料で使用できるJRパーク&レール駐車場があります。場所は駅舎横（西隣）

と線路沿いの東側（丹波ひかみ農業協同組合柏原支店東側）の2カ所です。

要件は、ネット予約または特急・新幹線指定席利用のJRきっぷを4,000円以上購入することです（利用当日のみ）。

パーク&レール駐車場のご利用方法など詳しくは、「JRおでかけネット」をご確認ください。

〈次回は9月20日号で列車運行情報アプリなどについて掲載予定〉

問 都市創造課（氷上庁舎内） ☎ 88 - 5360

丹（まごころ）ワークサポートたんば 無料相談のお知らせ

問 丹（まごころ）ワークサポートたんば（春日庁舎内） ☎ 74 - 3660

「丹（まごころ）ワークサポートたんば」では、職業相談・紹介に加え、就職相談と心理相談を行っています。専門の知識をもった相談員が就職に関する相談・疑問・悩みに親身に対応します。お気軽にご利用ください。

■相談内容 / キャリアコンサルティング（就職相談）と心理カウンセリング（心理相談）

■相談日

就職相談：毎週火・水・木曜日

心理相談：毎週金曜日

■時間 / 全4回で1回あたり50分

①午前10時②午前11時③午後1時30分④午後2時30分

■予約方法 / 電話で予約をしてください。

☎ 070-5506-6844

※受付時間は午前9時から午後5時まで

地域密着型観光を推進 ニューツーリズム補助金

問 丹波市観光協会 ☎ 72 - 2340

県内外からの参加者を対象に産業・伝統・文化・スポーツなどの様々な分野の体験・交流事業を新規に行う市民グループ・地域・団体を対象に、単年度1回のみ補助します。

■補助対象者 / ①市内に活動拠点のある団体・グループ②市内に事務所・事業所のある法人

■補助金額 / 10万円以上の事業を対象に、補助対象経費の2分の1 ※ 20万円限度

■第1次募集期間 / 5月25日（金）～6月22日（金）

■随時募集 / 6月25日（月）以降 ※ 予算の範囲内

■採択方法 / 審査基準に基づき審査会で決定



広報「たんば」に 広告を掲載する企業を募集します

問 総合政策課（氷上庁舎内） ☎ 82 - 0916

広報紙に広告を掲載する事業者を募集しています。

■広告概要 / サイズは、縦46ミリメートル、横172ミリメートル。黒1色刷りで「広告」の字句を挿入する。

■募集枠 / 広報「たんば」毎号2枠まで

■掲載費用 / 1号・1枠当たり20,000円

■募集期限 / 希望発行月の2ヶ月前まで

広報紙は毎月20日前後に発行し、23,000部が市内各戸に配布され、商業施設やコンビニなどにも配置されます。応募条件など、詳しくはホームページを確認してください。

下記LINEスタンプの記事は、原寸大の広告見本です。



今月の

FB
フェイスブック

&

LINE
ライン

市のフェイスブックやラインに投稿した記事を紹介します。

祝大河ドラマ決定！ 明智光秀が主役、「麒麟がくる」

4月25日（水）フェイスブック投稿



4月19日、2020年放送の第59作目の大河ドラマ、明智光秀を主人公にした「麒麟がくる」の制作と、俳優の長谷川博己さんが主役を務めることが発表されました。丹波市は、京都府・兵庫県・福井県の11の自治体などで構成するNHK大河ドラマ誘致推進協議会で活動しており、ついに念願がかなって大河ドラマの放映が決定！

織田信長に丹波平定を命じられた明智光秀は、黒井城攻めにおいて、丹波の赤鬼「荻野（赤井）直正」に退けられ、敗走。その後丹波平定を成し遂げ、重臣斎藤利三を黒井城の城主としました。城の下館跡「興禅寺」は、第27作目の大河ドラマ『春日局』の主役、春日局の生誕地と言われています。放送が待ち遠しいですね！

LINE ちーたんの LINE スタンプ販売中

ちーたんのスタンプで家族やお友だちと楽しく会話しよう！いっぱい使って、ちーたんのこと、丹波市のことPRしてほしいな。売上金の半分は市の収入になるんだよ！

40種類！
1セット
120円

LINE スタンプの購入方法

- ① LINE アプリのスタンプショップ内で「ちーたん」と検索。
- ② 「ラインスタンプ ちーたん」でウェブ検索。
- ③ 左記のQRコードから、スタンプショップへアクセス

QRコードからアクセス！



問 総合政策課（氷上庁舎内） ☎ 82 - 0916

受付時間 / 平日 8:30～17:15
〒669-3692 丹波市氷上町成松字甲賀1番地

ラインスタンプ ちーたん 検索

がんばる中小企業を応援！ 中小企業支援制度

市内商工業の振興を図るため、中小企業の経営安定と事業拡張などを支援する制度を紹介します。必ず事業の着手前に交付申請書を提出し、交付決定を受けてから実施してください。

◆中小企業資金融資制度

平成 30 年度融資利率：年 1.10%（固定）

■資金使途 / 運転資金・設備資金

■融資限度額 / 運転資金 1,500 万円以内、設備資金 3,000 万円以内

■融資期間 / 運転資金：5 年以内、設備資金：10 年以内

■取扱金融機関 / 但馬銀行・みなと銀行・兵庫県信用組合・中兵庫信用金庫・丹波ひかみ農協

■その他 / 運転資金の融資において、信用保証協会の保証を付する場合、保証料の 3 分の 1 を補助します。

中小企業の元気を応援！

地域工場・中小企業等省エネルギー 機械設備導入支援事業補助金

市内中小企業が、既設設備・システムの更新などによりエネルギーコストを下げる際に必要な費用を補助します。

■補助対象事業者 / 中小企業・工場などで、市内で 1 年以上事業を営む事業者

■補助内容 / 補助対象経費の 3 分の 1 以内

※上限 100 万円

■対象設備 / 燃焼設備（高効率ボイラーなど）、熱利用設備（ヒートポンプ式熱源装置など）、電気使用設備（高効率制御冷蔵庫など）、空調設備（高効率マルチエアコンなど）、給湯設備（ヒートポンプ式給湯機など）、照明設備（LED 照明器具など）

■補助期限 / 平成 31 年 3 月 31 日（日）まで



◆設備投資支援事業補助金

■対象事業 / ①店舗などの新築および改装事業②福利厚生施設の整備事業③ 30 万円以上の機械設備などの合理化施設の導入事業

■補助率および補助金額 / 対象事業費の 10% 以内 ※上限 30 万円

※必ず事業の着手前に交付申請書を提出してください。

◆中小企業者等ホームページ作成事業補助金

販路開拓、顧客獲得に向け、ホームページを新規作成する際の経費の一部を補助します。

■対象経費 / 経費のうち、外部委託費

※以下の経費は除く

①パソコンなどの設備購入費②ドメイン取得料・サーバ契約料・通信経費・維持管理費③そのほかホームページ作成に直接関係しない経費

■補助内容 / 補助対象経費の 2 分の 1 以内

※上限 15 万円

女性の職業生活を応援！

女性活躍推進支援制度

市内中小企業でワーク・ライフ・バランスに配慮し、女性が仕事を通じて活躍できる職場づくりに必要な経費の一部を補助します。

◆女性活躍推進設備投資補助金

市と女性活躍推進に関する協定を締結した事業所が設備投資する場合、設備投資支援事業補助金に上乗せし、補助率等を優遇します。

■補助内容 / 補助対象経費の 10% 以内

※上限 30 万円

◆女性活躍推進助成金

社内制度の改善などのため、就業規則の改定や行動計画の策定、研修会開催を専門家に委託する場合、その経費の一部を補助します。

■補助内容 / 補助対象経費の 2 分の 1 以内

※上限 15 万円

新エネルギーを生かしたまちづくり 天満光さん vol.18

経歴：経営コンサルタント・野外研修セミナー講師を経験。丹波市木の駅プロジェクトを担当。任期：平成 28 年 8 月～



こうした声に応えるため、市の中部・南部にストックヤードを増設し、市全域にもっとプロジェクトを普及しようと決意しています。

活動を通じ、豊かな森を保全・再生していくだけでなく、自然エネルギーの活用により、地産地消、防災、地域雇用創出に貢献したいと思います。



市島町北岡本地区の仲間とともに



地域おこし協力隊の活動を報告します

丹波市木の駅プロジェクトの推進・普及を担当して 1 年と約半年。現在は木の駅実行委員会の事務局を担当しています。平成 27 年からスタートした木の駅プロジェクト。総出荷量が 250 t を超え、年間出荷量も 143 t を超えるまでに成長しました。出荷登録者も 89 人に増え、着実にプロジェクトの活動は拡大しています。

今年度の目標は、木材の出荷場所「ストックヤード」の増設です。現在は、市島町段宿にある 1 カ所のみ。日々プロジェクトに関する問い合わせが増える中で、特に多い問い合わせが「木を出したくても出荷場所が遠すぎて出せない。なんとかしてほしい」というものです。

市長コラム 丹波語り

夢のつづき



私は野球チームとしては、阪神タイガースのファンです。一方、選手個人としては読売ジャイアンツの原辰徳さんが最も好きでした。これは、2 度の最終戦の印象が大きく影響しています。

平成 7 年 10 月 8 日、ジャイアンツの主砲であった原選手は、東京ドームでの最終戦、特大アーチを放ち、スポットライトを浴びて挨拶をしました。

「子どもの頃からのジャイアンツに入りたい、という夢は終わります。しかし、私の夢には続きがあります！」

その後、彼はジャイアンツの監督になる夢を実現させました。平成 15 年 10 月 7 日、ジャイアンツの監督として、甲子園球場での最終戦の後、敵地で異例の辞任挨拶をしました。

「夢の続きを胸にしまい、明日から生きていきます！」

そしてライバルであるタイガース星野監督の胸で男泣きしました。さらにその後、全日本の監督となり「世界一」の栄冠を手に入れます。

私は、この当時のエピソードの書かれた新聞記事をいまだに大事に手元に置き、事あるごとに読み返しています。

彼ほど恵まれた夢を誰もが持っているわけはありません。しかし、「常に夢を持ち続ける」「夢が実現してもさらに夢に続きがある」。そんな人生を精一杯生きてみたいものです。



お知らせ

4月分から児童扶養手当・特別児童扶養手当が増額されます

■児童扶養手当(月額)
 全部支給：42,500円
 (＋2100円)
 一部支給：42,490円
 (＋2100円)～10,030円(＋50円)
 ■特別児童扶養手当(月額)
 1級：51,700円(＋2500円)、2級：34,430円(＋1600円)
 園社会福祉課(春日庁舎内)
 ☎74・1130

骨髄バンクドナー登録会のお知らせ

■とき・ところ／①5月29日(火)午前10時～午後4時
 春日住民センター②10月12日(金)午前11時30分～午後4時
 山南住民センター
 ■対象者／18歳から54歳までの健康な人
 園健康課(氷上保健センター内) ☎82・4567

丹波市健康福祉推進協議会委員を募集

市民の健康づくりや福祉の向上にむけ、必要な助言を行う委員を募集します。
 ■対象／20歳以上で市内在住・在勤の人
 ■募集人数／2人
 ■任期／委嘱の日から2年間
 ■応募方法／応募用紙に必要事項を記入し、各支所または氷上保健センターまで提出ください。
 ■応募期限／6月15日(金)
 園健康課(氷上保健センター内) ☎82・4567

丹波市環境審議会委員を募集

将来の市に望ましい環境のあり方について、審議する委員を募集します。
 ■対象／18歳以上で市に住民登録がある人※高校生を除く
 ■定員／2人以内※1人は女性
 ■任期／7月1日～平成32年6月30日までの2年間

男女共同参画週間のキャッチフレーズが決定

6月23日から29日までは「男女共同参画週間」です。内閣府が毎年募集しているキャッチフレーズが決定しました。今年は「走り出せ、性別のハードルを超えて、今」です。

今年度は、「スポーツに関わるあらゆる分野での女性の参画を推進し、様々なスポーツに男性も女性も親しみ、チャレンジし、活躍できるようにするためのキャッチフレーズ」で、応募総数3,101点の中から選ばれました。
 園人権啓発センター(氷上住民センター内) ☎82・0242

優良運転者(金・銀・銅)表彰を申請しませんか

■基準日／6月1日現在
 ■条件／丹波交通安全協会会員で基準を満たす人
 ■申請期限／6月8日(金)
 園丹波交通安全協会 ☎72・2095

工業統計調査を実施

統計法に基づく重要な調査です。調査時点は、6月1日。対象事業所のみなさんは、ご協力をお願いします。園新産業創造課(春日庁舎内) ☎74・1464

6月1日から7日は第60回水道週間です

水道は、日常欠かすことのできないライフラインです。この機会に、水道水の大切さを考えてください。全国水道週間スローガン「水道水 安全 おいしい金メダル」
 園経営企画課(柏原支所内) ☎72・0605

点字・声の広報の利用者募集

重度視覚障がいのある人を対象に、広報紙や生活情報など必要な情報を点字や声で届ける「点字・声の広報」の利用者募集

講座・イベント 参加者募集

■とき／7月5日(木) 6日(金) 1日目：午前9時～午後5時、2日目：午前9時～午後0時30分
 ■ところ／消防本部
 ■受講人数／50人※先着順
 ■受講料／テキスト代金として3,650円
 ■申込期間／6月5日(火)～22日(金)
 ■申込方法／申込書に必要事項を記入し、提出してください。※申込書は市ホームページからダウンロードできます。
 園消防本部予防課 ☎72・2255

甲種防火管理新規講習会受講生を募集

■とき／7月7日(土) 8日(日) 1泊2日
 ■ところ／丹波少年自然の家
 ■対象／小学校1～3年生の子どもとその保護者15組
 40人※兄弟・姉妹参加可
 ■参加費／5,500円
 ■申込締切／6月11日(月)
 ※応募多数の場合は抽選
 ■申込方法／電話で申し込みください。
 園丹波少年自然の家 ☎87・1633

男女共同参画講演会

■とき／6月26日(火) 午後7時30分～9時
 ■ところ／春日文化ホール
 ■演題／男女が共に生きやすい社会を！もっと元気にもっと楽しく生きるためのパートナーシップのススメ
 ■講師／医学博士・大阪大学人間科学研究科未来創造センター招へい教授 石蔵文信さん
 ※手話通訳、要約筆記あり
 園人権啓発センター(氷上住民センター内) ☎82・0242

第1回「じんけんセミナー」の参加者募集

■とき／6月18日(月) 午後7時30分～9時
 ■ところ／氷上住民センター
 ■テーマ／「破戒」のモデ

希望者を募集しています

■対象／市内在住の重度視覚障がい者
 ■申込方法／障がい福祉課まで連絡ください。
 園障がい福祉課(春日庁舎内) ☎74・0222

市営住宅入居者を募集

■募集団地・戸数
 公営住宅：玉巻テラス(山南町玉巻) 3DK1戸▼松ヶ端団地(山南町玉巻) 3DK1戸▼新郷団地(氷上町新郷) 3DK4戸▼香良団地(氷上町香良) 3LDK2戸▼小山団地(青垣町沢野) 3K1戸▼佐治団地(青垣町佐治) 3LDK1戸▼終団地(市島町喜多) 3DK6戸▼城ヶ花団地(市島町酒梨) 3LDK1戸
 ■申込期間／6月1日(金)～15日(金)
 ■申込窓口／公営住宅・開発指導課、各支所
 ■入居予定時期／7月下旬
 園公営住宅・開発指導課(春日庁舎内) ☎74・2364

わくわく親子キャンプ参加者を募集

ル大江礪吉の生涯彼の生き方から人権問題を考えよう
 ■講師／元柏原高等学校教諭 荒木 謙さん
 ■定員／50人※先着順
 ■申込期限／6月11日(月)
 ■申込方法／電話またはFAXで申し込みください。
 園氷上文化センター ☎82・1064 ☎82・4086
 七日市会館 ☎74・2310

不動産のことなら 何でもお気軽に!

土地と住まいの相談室

株式会社 オフィスキムラ

http://www.office-kimura.co.jp E-mail kimura@lily.ocn.ne.jp

本店 〒669-3465 丹波市氷上町横田136番地5 ☎(0795)80-1500
 篠山店 〒669-2205 篠山市網掛395番地1 ☎(079)590-1050

空き家の見守りサポート

月1回訪問 月々5,000円

空き家の見守り基本メニュー

- 建物外観確認
- 屋内確認
- 雨漏りの確認
- 郵便物の確認
- 通気・換気
- 通水・封水
- 簡易清掃
- 草木の確認
- 災害時臨時巡回
- 鍵の保管・管理
- 報告書の作成・報告

神戸新聞 春日専売所 山南専売所

TEL 0795-70-3343
 FAX 0795-70-3348

情報ひろば
 information box

6月の子育て関
 連情報

図書館

おすすめ本の紹介展示について



こどもの読書週間に合わせ、市内在住の子どもたちから募集した「おすすめ本の紹介」を展示します。1週間ごとに各図書館の展示内容が入れ替わります。
 ■とき/6月24日(日)まで

おはなし会

幼1幼児 小1小学生 小低・高1小学校低学年・高学年
中央図書館 ☎82・7100
 9日(土) 午前10時30分
 幼12日(火) 午前10時30分
 幼16日(土) 午前10時30分
 小23日(土) 午前10時30分
柏原図書館 ☎72・0313
 9日(土) 午前10時30分
 幼12階和室
青垣図書館 ☎87・1111
 9日(土) 午前11時 幼1小低

子育て学習センター

●**柏原子育て学習センター**
 ☎72・4747
 講座▽23日(土)「第2弾 ソウ先生の楽しい親子体操がはじまるソウ!」 午前10時~11時30分
 相談▽13日(水)「ベビーズデー&健康相談」大切な歯のことを知っていますか! 午前10時~11時30分
 ●**氷上子育て学習センター**
 ☎88・5350
 講座▽21日(木)「ベビーマ

ツサージ相談 午前10時~11時30分
 相談▽14日(木) 子育て指導員・なんでも相談 につきりママひろば 午前10時~11時30分
 ●**青垣子育て学習センター**
 ☎87・1919
 講座▽8日(金) おやこ教室 親子で運動遊び 午前10時~11時30分
 相談▽27日(水) 子育て指導員・なんでも相談日 午前10時~午後3時30分
 ●**春日子育て学習センター**
 ☎74・3040
 講座▽21日(木) 子育てなかよしコラボ 午前10時~11時30分※かすが花の子園 相談▽20日(水) 主任児童委員・子育て相談&大きくなっただかな 午前10時~11時30分
 ●**山南子育て学習センター**
 ☎77・3160
 講座▽7日(木) 親子ふれあい教室「トライやるとあそぼう」 午前10時~11時30分
 ※やまなみホール
 相談▽14日(木) わいわい相談 午前10時~11時30分

美と鑑賞の憩いの場

美術館通信

5月26日(土)~7月8日(日)
生誕110年 川端謹次 作品受贈記念展 (前期展)

川端謹次は柏原出身の洋画家で、外光派の中心人物 藤島武二を師として東京美術学校で学びました。昨年の新規受贈の約140点を中心に、平成12年度受贈作品と併せた、没後20年の回顧展です。前期展ではスケッチなどを紹介します。



「還暦の芳(作家の夫人)像」

◆開会式・講演会
 ■とき/5月26日(土) 午後1時30分から
 ■講師/小磯記念美術館館長 岡 泰正さん
 ■定員/100人 ※先着順。電話で予約受付

圃植野記念美術館 ☎82-5945
 氷上町西中615-4 ●開館時間/午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで) ●休館日/月曜(祝日の場合は翌平日) ●観覧料/一般600円ほか(ココロカード利用可、20人以上団体割引)

●**市島子育て学習センター**
 ☎85・3030(代)
 講座▽6日(水) わかば教室「トライやるとあそぼう」 午前10時~11時30分
 相談▽22日(金) 子育て指導員・ほっこり相談日 午前9時~午後4時
 ※ライブピアいぢま

6月の体験教室

●**丹波市クリーンセンター**
 ☎78・9999

リサイクル体験教室
 ■対象/市内在住の小学生以上の人※小学生は保護者同伴
 ■定員/各10人
 ※申込者が3人以上の場合に開催。先着順。ガラスフュージングのみ定員4人。
 ○サンドブラスト
 ■とき/13日(水) 午後1時
 ■参加費/300円
 ■持ち物/透明なガラス製品、好きなシルエットの図案
 ○ガラスフュージング
 ■とき/20日(水) 午後1時

■参加費/500円
 ○紙すき
 ■とき/27日(水) 午後1時
 ■持ち物/牛乳パック1箱
古着・古布リサイクル教室
 ■とき/22日(金) 午後2時~4時
 ■定員/4人
 ■参加費/無料
 ■持ち物/穴あき、虫食い、ほつれなどのある毛糸編みのセーター
 ※ある人は修理用の毛糸

とんぼ玉教室

■とき/14日(木) ①午前10時~午後0時30分 ②午後1時30分~4時
 ■対象/小学5年生以上の人
 ※小学生は保護者同伴
 ■定員/各回6人
 ※初参加者は各回2人程度まで
 ■参加費/1,500円
 ※ストラップなどに加工する場合は材料別途必要
 ■持ち物/エプロン・タオル・お茶

●**丹波布伝承館**
 ☎80・5100

糸紡ぎ体験

綿から糸を紡ぎます。
 ■とき/9日(土) 午前10時~午後4時
 ■定員/10人
 ■参加費/1,200円

●**青垣いきものふれあいの里**
 ☎88・0888

ホタル学習・観察会

■とき/16日(土) 午後7時~9時
 ■持ち物/懐中電灯、筆記用具、長靴で夜の観察のできる服装

樹木のふやし方講習会

樹木の繁殖について学び、挿し木をします。
 ■とき/2日(土) 午前9時30分~11時
 ■定員/15人

年金 退職・扶養から外れた方へ 国民年金の届出はお済みですか

閩国保・医療課(氷上保健センター内) ☎82-6690

4月分(6月15日支払分)からの年金額は、法律の規定により、平成29年度年額が据え置かれ変更はありません。

基礎年金の種類	平成30年度年額
老齢基礎年金(満額)	779,300円
障害基礎年金(1級)	974,125円
障害基礎年金(2級)	779,300円
遺族基礎年金(子1人の場合)	1,003,600円

- 次回の出張年金相談(完全予約制)
- 相談日: 6月6日(水)
- ところ: 氷上保健センター
- 予約期間: 5月30日(水)まで
- 定員: 20人
- 予約先: 西宮年金事務所 ☎0798-33-2944

※自動音声がかかりますので5を押して「年金事務所職員にご用の方」を選択してください。

情報ひろば
 Information box

低山登山のすすめ
 近年、初心者でも気軽に挑戦できる低い山の登山が人気になっていきます。人は最大体力の7割を使う運動をすれば、生活習慣病の症状が改善しやすいことが分かっています。目安は、平地で早歩きをしてやきついと感ずる運動量です。生活習慣病の改善には、低山登山が適当な運動量で健康効果が高いとされています。また、森林浴ができて、リラクゼーション効果があります。日ごろ、見ることでできない景色に会えるなど、頂上まで楽しみながら歩き、達成感を感じることでもできます。ぜひ、近くの山に出かけてみませんか。これからの季節、暑さには注意してくださいね。

閩文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 88-5057

こんにちは！スポーツ推進委員です
 低山登山のすすめ

点検商法に気をつけましょう
 点検商法とは、「無料で点検する」と知らない業者が突然訪ねてきて、屋根や排水溝、台所の浄水器などを点検し「異常があり、このままでは大変なことになってしまふ」など、不安をおおって、必要のない契約を迫る手口です。さらに、特別に値引きをすると言って、その場で契約を迫ります。絶対に、その場で契約せず、いったん帰ってもらい、家族や周囲の人に相談しましょう。必要がない契約はきっぱり断ることが大切です。契約は完了後でも、クーリング・オフや取消しができる場合があります。当センターへご相談ください。

閩丹波市消費生活センター（くらしの安全課内） ☎ 82-0996



人権が尊重される地域をめざして
 平成30年度がスタートしました。今年度も各自治会では、公民館活動の一つとして、住民人権学習会が行われます。この住民人権学習会は、互いに人権を尊重し、誰もが幸せに暮らせる地域にすることを目的としています。住民が集い、人権について正しく理解し、相手の立場に立った行動を一緒に考え、話し合う場です。今年度のテーマは「女性の権利」です。自治会活動や地域づくりに女性の視点や発想を生かし、女性も活躍する、すべての人がいきいきと暮らすことができるよう、地域で話し合ってみましょう。

閩人権啓発センター（氷上住民センター内） ☎ 82-0242



「丹波市平日夜間応急診察室」と「休日応急診療所」6月の当番医（敬称略）

丹波市平日夜間応急診察室〔柏原日赤〕					休日応急診療所	
月	火	水	木	金	土	日
				1 三浦博幸 (内科)	2	3 前田啓志 (整形外科)
4 中澤 敏 (内科)	5 田中 潔 (内科)	6 平島 頭 (整形外科)	7 柏原日赤医師	8 上山知己 (内科)	9	10 柏原日赤医師 (内科)
11 上田明德 (外科)	12 久保田孝則 (内科)	13 宮崎直之 (外科)	14 柏原日赤医師	15 野上壽二 (内科)	16	17 山田耕士 (眼科)
18 田中庸生 (外科)	19 細見成一 (婦人科)	20 平島 頭 (整形外科)	21 柏原日赤医師	22 三浦博幸 (内科)	23	24 山縣憲一 (外科)
25 赤松義樹 (内科)	26 吉積宗範 (内科)	27 中川泰洋 (内科)	28 柏原日赤医師	29 上山知己 (内科)	30	

※当番医は変更になることがあります。診察は応急的なものです。症状が悪くなる場合などは、後日かかりつけ医を受診しましょう。医療機関のお問い合わせは消防本部（☎72-2255）まで。

網かけのⓂ印は休日診療所で受診してください。

6月の相談

氷住=氷上住民センター、柏住=柏原住民センター、山住=山南住民センター、青住=青垣住民センター、市農=市島農村環境改善センター、春住=春日住民センター、氷保=氷上保健センター、氷=市役所 春=春日庁舎、柏支=柏原支所、市支=市島支所、丹健=丹波健康福祉事務所
 電話の掛け間違いがないようご注意ください。

種別	相談名	日・曜日	時間	場所	問い合わせ先
消費	消費生活相談	平日（祝日除く）	午前8時30分～午後5時15分	消費生活センター（くらしの安全課内）	丹波市消費生活センター ☎ 82-0996 消費者ホットライン※土日 ☎ 188
行政	行政相談	6日（山住）、11日（氷）、14日（青住）、19日（春住） 20日（柏住）、22日（市農）	時間/午後1時30分～3時30分		総務課 ☎ 82-1002
人権	特設人権相談所	11日（柏住）、18日（春住）、21日（青住）	時間/午後1時30分～4時		柏原人権擁護委員協議会 ☎ 72-0176
	常設相談所	水（祝日除く）	午前9時～午後4時	神戸地方方法務局柏原支局	柏原人権擁護委員協議会 ☎ 72-0176
	総合生活相談（隣保館相談）	電話：平日 出張：11日（柏住）、21日（青住）	午前9時～午後5時 時間/午後1時30分～4時	来館相談も可能	氷上文化センター ☎ 82-1064 七日市会館 ☎ 74-2310 ※電話相談は氷上文化センターのみ
法律	行政書士による無料相談会	2日	午後1時30分～4時	柏住	県行政書士会摂丹支部（荒木） ☎ 72-4696
	無料登記法律相談	21日	午後1時30分～4時	柏住	松尾信幸事務所 ☎ 82-7174 ※共催 県司法書士会たんば支部・県土地家屋調査士会但馬支部
安全	市民生活の安全・安心確保のための指導相談	月・火・木・金 月・火・水・金	午前9時～午後5時	氷 春	総務課 ☎ 82-1002 春日支所 ☎ 74-0221
福祉	認知症介護者相談日	11日	午前10時～正午	春・1階相談室2	介護保険課 ☎ 74-0368
	高齢者権利擁護相談日	10日	午前10時～正午	春・1階相談室2	介護保険課 ☎ 74-0368
	高齢者こころの医療相談日～もの忘れ相談～	22日	午後2時～4時	春・1階相談室2	介護保険課 ☎ 74-0368
	知的障がい者相談	13日※前日正午までに要予約	午後1時30分～3時	春・1階相談室2	障がい福祉課 ☎ 74-0222
	こころの健康相談（障がい福祉）	28日※前日正午までに要予約	午後1時30分～3時	春・1階相談室2	障がい福祉課 ☎ 74-0222
	身体障がい者相談	14日（山南福祉センター）、13日（市支）	時間/午後1時30分～3時		障がい福祉課 ☎ 74-0222
健康	健康・栄養相談	4日（柏支）、11日（青住）、18日（氷保）、22日（山住）、25日（市支）、28日（春住）※「減塩相談」同時開催	受付時間/午前9時30分～11時（予約優先）		健康課 ☎ 82-4567
	こころのケア相談	7日※要予約	午後1時15分～	氷保	健康課 ☎ 82-4567
	思春期保健相談	19日※要予約	午後1時45分～	丹健	地域保健課（丹健） ☎ 73-3767
	アルコール相談	22日※要予約	午後1時～	丹健	地域保健課（丹健） ☎ 73-3767
医療	丹波市夜間健康相談ホットライン	年中無休 午後7時～午前0時		電話相談	☎ 0120-737-180 閩地域医療課 ☎ 82-4611
	小児救急医療相談	年中無休 午後5時30分～翌午前8時/土日祝年末年始	午前8時～翌午前8時	電話相談	☎ 72-4396 閩地域医療課 ☎ 82-4611
	夜間おくすり相談	平日の午後9時～10時30分		電話相談	☎ 080-1432-8132（丹波市薬剤師会） 閩地域医療課 ☎ 82-4611
若者	ニート・ひきこもり相談	毎週金曜日/月4回	午前10時～午後4時※要予約	氷住（第1・3金） 春住（第2金） 柏支（第4金）	子ども・若者サポートセンター ☎ 88-5070

食育推進計画（第3次）を策定しました

市では、市民一人ひとりが生涯健康で健やかに暮らすことをめざして実施する、丹波市食育推進計画（第3次）を策定しました。

食育第3次計画のキャッチフレーズは『伝え育み 丹波の恵みで健康を』です。

市には、素晴らしい食材がたくさんあります。子どもの頃からそうした食材にふれること、農業体験を通して、実際に育て、地元でとれた旬のものを食べて生きること、健康になることをめざしています。

一人ひとりが様々な経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ、日々の生活の中で実践できるよう、食育を推進します。

今後、食育が家庭や地域にも広がるよう、食育に関する情報や取り組みを広報たばで紹介していきます。



問健康課（氷上保健センター内） ☎ 82 - 4567

歯周疾患検診を受けましょう！

かかりつけ歯科医で定期的に歯科健診を受けると、いくつになっても自分の歯を健康に保ち、いきいきと元気に過ごすことができます。

補助対象者に歯周疾患検診の受診券を交付していますので、市内の指定医療機関でご利用ください。

- 対象 / 妊娠中の人、40歳・50歳・60歳の人
 ※平成31年3月末現在。
 妊娠中の方は妊娠届出時に交付。
 年齢要件該当者は4月末に郵送で交付済。
- 検診内容 / 問診・口腔内診査・上下各3カ所の歯周ポケット測定・指導
 ※検診以外の処置、治療費は含まれません。
- 自己負担額 / 300円
 検診当日に歯科医院でお支払いください。
- 申込・使用期限 / 平成31年2月28日
 ※妊娠中の方は出産当日まで。
 ※有効期間内に1回利用できます。
 ※市外に転出された場合は利用できません。

問中央図書館 ☎ 82 - 7100

ベストリーダー情報（4月1日～4月30日）

一般書		児童書	
順位	本の名前	順位	本の名前
1	九十歳。何がめでたい 佐藤愛子	1	ワニぼうのこいのぼり 内田麟太郎/文
2	おらおらでひとりいぐも 若竹千佐子	2	おなべおなべにえたかな? こいでやすこ/さく
3	道標 今野 敏	3	14ひきのびくにつく いわむらかずお/さく
4	素敵なお日本人 東野圭吾	4	いえのおばけずかん 齊藤 洋/作
5	マスカレード・ナイト 東野圭吾	5	だるまちゃんとかまどんちゃん 加古里子/さく・え



おすすめ図書

一般書
 これはしない、あれはする
 遠慮してはダメ。一度しかないあなたの人生なのだから。
 小林 照子/著
 サンマーク出版 [2018.1]

82歳にして現役の美容研究家が、毎日を機嫌よく生きるために「しないほうがいいこと」「したほうがいいこと」をそれぞれ取り上げ、これからの人生を「生きるヒント」を紹介する。



児童書
 とてもとてもサーカスなフロラ
 ジャック・センダック/文 モーリス・センダック/絵
 江國香織/訳
 集英社 [2017.10]

ねえ、そこの人たちってどんなふうなの？ ある日、フロラの心に芽ばえた不安な気持ち。サーカスで生まれ、サーカスで育った小さな女の子の夢と冒険の世界を鮮やかに描く。



“たば” 食育クッキング

～旬を食べよう！～

材料（2人分）	
春キャベツ	1枚
新玉ねぎ	1/4個
スナップえんどう	6さや
卵	2個
だし汁	360cc
味噌	大さじ1

つくり方

- ①キャベツは1口大に切り、玉ねぎは薄切りにする。
- ②スナップえんどうは筋を取っておく。
- ③だし汁に①を入れ、しんなりしてきたら②も加える。
- ④火を強め、沸騰しているところに卵を割り入れ、白身が固まってきたら、火を弱めて、味噌を溶き入れる。

春野菜と落とし卵のお味噌汁

1人分: エネルギー 123kcal・塩分 1.4g



栄養士からの一言

堅いキャベツの外葉も、煮ると甘味がでてやわらかくなります。
 主菜と副菜が摂れる、朝ごはんにもおすすめの1杯です。



丹波市出身の俳人、細見綾子生家への入館・見学を開始しました。

■開館時間 / 午前10時～午後4時
 ※入館は午後3時30分まで

■所在地 / 丹波市青垣町東芦田1476

■休館日 / 毎週月曜日※祝日の場合は翌日、12月29日～1月3日

■入館料 / 一般（高校生以上）200円 ※中学生以下は無料

市および丹波市が支援する団体などが主催する行事、市内小中学校が学校行事や授業などで入館する場合は入館料を免除。

■申請方法 / 入館・見学を希望される場合は、希望日の前日までに文化・スポーツ課まで電話で予約してください。

■細見綾子について / 細見綾子は明治40年丹波市青垣町東芦田に生まれました。日本女子大学を卒業後、結婚しますが若くして両親、夫を亡くし、その後自らも病魔と闘い療養生活を送りました。俳人松瀬青々に師事し、俳句の世界で頭角を現していきます。

丹波市俳人HP
 細見綾子生家を公開



した。その後俳人の沢木欣一と結婚して、多くの俳句を詠みました。綾子の句は、丹波への望郷の思いを込めた作品が多いと言われています。昭和54年、俳句の世界では最高峰とされる「蛇笏（だこつ）賞」を受賞し、平成9年9月6日90歳でその生涯を終えています。

問文化・スポーツ課（春日文化ホール内） ☎ 74 - 1050



誕生日

平成29年5月12日釜口桐夜さん(写真中央)
お兄さんたちとっしょに!



誕生日

平成26年5月31日吉竹羽那さん(写真左)
弟とっしょに!



誕生日

平成29年5月25日余田彩芽さん(写真中央)
お兄さんお姉さんとっしょに!



誕生日

平成26年5月1日荒木秀太さん(写真右)
お姉さんとっしょに!



誕生日

平成24年5月5日野村泰司さん(写真右)
お兄さんとっしょに!



誕生日

平成29年5月28日高見琉生さん



誕生日

平成29年5月11日岡田渚さん(写真右)
お姉さんとっしょに!

Happy Tamba はぴたん

丹波の“幸せさん”を紹介

「はぴたん-Happy Tamba-」では、生まれた子、新婚夫婦、誕生日を迎える子を紹介し、市の公式ラインで毎月20日前後に掲載者になれるクーポンを配信しています。

戸籍のまど

お誕生おめでとうございます

赤ちゃん 保護者 住所

麻田 陽太	剛	氷上町石生
村上 倫太郎	由里加	氷上町成松
門内 蒼太	良太	氷上町新郷
原田 柳瑠	光大	春日町多利
山本 瑛太	恵太	青垣町中佐治
大前 莉緒	和輝	柏原町柏原
高橋 桜空	勇人	柏原町柏原
田中 優翔	誠真	氷上町賀茂
伊田 惟人	貴洋	氷上町石生
竹岡 来都	翼	青垣町小倉
津田 悠志	剛志	春日町棚原
足立 歩唯	優太	柏原町南多田
運天 花音	美咲	氷上町北油良
西山 柚羽	陽一	山南町和田
荻野 琉聖	弘和	氷上町横田
角木 昂	亮介	氷上町黒田
角木 春斗	亮介	氷上町黒田
前川 賢人	仁志	山南町梶
山下 大翔	和人	氷上町上成松

4月届出順(敬称略)

北野 大凱	佑輔	氷上町市辺	岸本 由之	71歳	山南町山本	荻野 敏弘	75歳	氷上町氷上
多田 煌優	健剛	春日町松森	昇	65歳	氷上町上成松	金子 進	93歳	氷上町常楽
安達 央晟	功我	市島町喜多	てる子	90歳	氷上町柿柴	高見 幸子	88歳	市島町北奥
吉良 一心	裕也	市島町喜多	義昭	75歳	柏原町北山	啓邦	78歳	山南町長野
足立 晴琉	祐太	青垣町大草	登美子	99歳	市島町上鴨阪	河野 宏明	81歳	青垣町中佐治
富田 旺汰	辰徳	氷上町石生	欣美枝	87歳	山南町谷川	吉見 和恵	75歳	春日町黒井
安達 澤理	大輔	青垣町東芦田	昭	88歳	青垣町口塩久	金子 幸一	85歳	氷上町賀茂
酒井 柚陽	智也	柏原町柏原	恭三	89歳	春日町黒井	杉本 ひで子	88歳	柏原町柏原
西田 天	栄太	青垣町惣持	ちよ子	74歳	柏原町北中	三宅 ミヨ	87歳	氷上町石生
山本 彩波	成幸	市島町上田	亥幸子	95歳	山南町大河	村岡 四郎	95歳	山南町太田
足立 一心	弘治	氷上町中野	智幸	52歳	青垣町沢野	藤井 昌夫	77歳	山南町岡本
稲垣 徳真	祐也	氷上町常楽	梨花	95歳	青垣町佐治	山下 克明	69歳	氷上町沼
西田 陽葵	良平	春日町平松	あい	93歳	春日町東中	内田 令子	82歳	柏原町東奥
西中 奏太	修平	氷上町横田	八郎	88歳	青垣町山垣	浅葉 善昭	50歳	山南町谷川
西中 陽向	修平	氷上町横田	逸子	94歳	市島町戸坂	有田 初江	98歳	氷上町谷村
藤原 誠哉	友和	山南町梶	なつ子	96歳	市島町上鴨阪	酒井 重子	96歳	柏原町柏原
善積 聡美	英樹	柏原町柏原	み江	97歳	春日町多利	園田 武一郎	93歳	春日町下三井庄
			正	66歳	柏原町下小倉	淵上 清子	91歳	市島町与戸
			康子	73歳	氷上町油利	高橋 松美	86歳	市島町徳尾
			和夫	74歳	青垣町西芦田	田中 さだる	92歳	市島町戸坂
			茂子	86歳	春日町松森	中村 公三	70歳	山南町岡本
			克己	90歳	山南町西谷	荻野 貞夫	83歳	市島町北奥

お悔やみ申し上げます

氏名 年齢 住所

坂本 キヨ子	77歳	春日町国領
芦田 昇次	64歳	氷上町石生

掲・示・板

世帯数と人口

総人口	65,035人	(△110)
男	31,175人	(△32)
女	33,860人	(△78)
世帯数	25,711世帯	(24)

*平成30年4月末現在・()内は前月比
*住民基本台帳に基づいて掲載

市内交通事故発生状況

死者	2人	(2)
傷者	73人	(△7)
人身事故	52件	(△8)
物損事故	680件	(△17)

*平成30年4月末現在・()内は前年同月比

今月の税

固定資産税(1期) / 5月31日(木)まで
軽自動車税(一括) / 5月31日(木)まで
閏税務課(氷上庁舎内) ☎ 82-2003

次回の献血

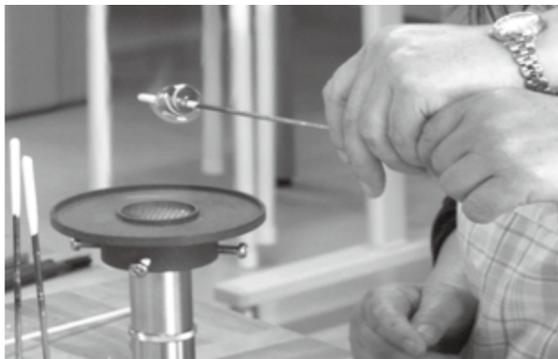
5月29日(火) 春日住民センター
*午前10時~午後4時
6月10日(日) 市島花しょうぶ祭り会場
*午前9時30分~午後3時30分
6月21日(木) 山南住民センター
*午前10時~午後4時
☎ 健康課(氷上保健センター内) ☎ 82-4567

次回の休日開庁日

5月26日(土)・6月23日(土)
午前9時~正午 *氷上庁舎市民環境課のみ
*休日開庁日(毎月第4土曜日)の取扱業務
・住民票、戸籍謄(抄)本
・印鑑登録、印鑑登録証明書
・住民票、戸籍に関する諸証明書
※転入・転出の届出や税務証明の発行は行っていません。
☎ 市民環境課(氷上庁舎内) ☎ 82-2002

リサイクルを身近に とんぼ玉教室を開催

4月19日、丹波市クリーンセンターで、リサイクルに関心を持ってもらおうと平成30年度1回目のとんぼ玉教室を開催しました。参加者は講師の指導の下、ガラスをバーナーで溶かし、模様をつけてオリジナルのとんぼ玉づくりを楽しみました。出来上がったとんぼ玉はストラップなどに加工しました。丹波市クリーンセンターでは今後も様々な教室を開催します。



バーナーでガラスを溶かす作業

木の温もりや創作の楽しさを味わう ゴールデンウィークフェスタ開催

4月28日から5月6日まで、県立丹波年輪の里で木工作家の展示販売や木工教室、フリーマーケットなどさまざまなイベントがあり、約8,200人が来場しました。

14人の木工作家が丹精込めて製作した木の椅子を展示する「座っ展2018」では、実際に作品に座ることができ、来場者たちは背もたれの感触や木のぬくもりを楽しみました。



木の椅子の座り心地をたのしむ子ども

丹波市消防団初出式 地域の防災力が結集！



地域防災への決意を新たにした丹波市消防団

平成30年度丹波市消防団初出式が4月15日に行われ、約340人の消防団員が氷上住民センターに結集しました。

荻野克己団長は「団員が同じ志をもって消防活動にまい進し、地域防災においてさらなる貢献をしていきたい」と訓示し、地域防災の要として消防団員が一致団結し、地域の安全を守る覚悟を胸に刻みました。

家族で楽しむ読み聞かせ 大きなおはなし会



パネルシアターを行うボランティア

4月22日、市内で活動する読み聞かせボランティアグループが春日住民センターに集まり、「大きなおはなし会」を行いました。

大型絵本の読み聞かせやストーリーテリング、紙芝居などを披露し、パネルを使っておはなしをする「パネルシアター」では、音楽に合わせておはなしが行われ、たくさんの来場者が物語を楽しみました。

ちーたんの館にVR装置を導入 恐竜の世界を3Dで体感！

丹波竜化石工房「ちーたんの館」で、VR（バーチャルリアリティ）装置が導入され、丹波竜などが生息していた約1億1000万年前の世界を3次元で体験できるようになりました。大人用2台、子ども用1台の3台です。

VRゴーグルを装着すると、恐竜が暮らす仮想空間が360度に広がる迫力のバーチャル映像を見ることができます。また、大人用（中学生以上）ではコントローラーを使い、丹波竜の全身骨格を組み立てるパズルにも挑戦できます。子ども用は、目への影響からコントローラーを使わず組み立てパズルはできませんが、迫力ある映像体験が楽しめます。体験時間は4分30秒。なお、VR体験は無料ですが、入館料が必要です。

子どもたちは、「動いている丹波竜に触れそうだった」「恐竜を横から見ることで面白かった」といろいろな方向を向いてVR体験を楽しんでいました。



VRゴーグルで恐竜が暮らす世界を体感する子ども



ゴーグル内に広がる迫力のバーチャル映像

子どもたちの健全育成を願って ながしん若鮎募金を寄付



目録を手渡す中兵庫信用金庫の足立厚郎理事長（写真右）

中兵庫信用金庫から、将来、地域社会を担っていく子どもたちの健全育成を願って「ながしん若鮎募金」の寄付がありました。

「成長した鮎が生まれた川に戻ってくるように、地元で生まれ育った子どもたちが成長して故郷に帰ってきてほしい」という願いが込められたもので、市長は「青少年の健全育成に役立てたい」と応えました。

LINEアプリを活用 市民の疑問に答えます

無料通信アプリ「LINE」で、市民からの問い合わせに人工知能（AI）が自動対応するシステム「丹波市AIサービス」の実証実験を行うことが決定し、市はLINE（株）、国立情報学研究所らと協定を結びました。実証実験は夏ごろ開始予定です。ぜひ「丹波市AIサービス」のLINEアカウントを友だち登録していただき、サービスをお試しください。



協定式に出席する谷口市長（写真右端）

キラッと光る丹波市の「人・もの・こと」のええなあを紹介しします。
 廃校を活用した児童発達支援施設を開設
児童支援センターえがお 芦田



廃校活用のモデルになる
 キーワードは「えがお」

青垣地域の旧芦田小学校の校舎を活用し、発達障がいのある子どもたちを運動療法でサポートする通所施設「児童支援センターえがお 芦田」がオープンしました。代表の桐村裕一きりむら ゆういちさんにセンターについて語ってもらいました。
 ☎ 079 - 550 - 0018
 ✉ egao-sskt@dream.bbexcite.jp



市内初の廃校活用

もともと運動療法のための広い場所を探していたところ、昨年春に偶然紹介されたのが丹波市シテイプロモーションの廃校活用でした。学校は子どもにあわせて作られているので、子どもが運動するには最適な場所だと考えていたため、応募を決めました。市に事業が採択され、4月に「児童支援センターえがお芦田」が開所しました。

運動療法で発達を支援

「えがお 芦田」ではドイツのスポーツ科学に基づき、将来に向けて社会との折り合いをつけられるようになるために、運動で発達障がい児を支援します。専門の発達支援コーチと一緒にマンツーマンで体を動かし、自由に体を使えるようになると、脳が発達し、反射を整えることができます。また、子どもにとってやりたいことを我慢することが発達上好ましくない部分もあるため、施設で自由に身体を動かし、切り替えを学ぶことも大切だと考えています。

現在他市で同様の事業を行っています。成長状況や個性に合わせて6カ月ごとに個別支援計画を

立てることで、保護者も子どもの成長を実感されています。

「えがお」を大切に

「えがお 芦田」では、140項目ある運動の中から当日行う運動を本人主体で考えさせますが、子どもが楽しいと思う運動をすることが心をやわらかくし、発達につながります。そのため大切な「笑顔」を施設の名前につけました。また、支援者のエネルギーが子どもたちには敏感に伝わるため、支援者の笑顔も大切にしています。

地域のスポーツ振興にも貢献

「えがお 芦田」を運営する一般社団法人SSKTは、地域で高齢者や障がい者の体操教室などを行い、スポーツの振興にも取り組みます。丹波市での取り組みを全国に発信し、廃校活用のモデルになればと考えています。

利用案内

対象／丹波市、篠山市、西脇市、福知山市在住の発達障がいの受給者証を持つ2歳〜18歳
 窓口／市の障がい福祉課（こども発達支援センター） ☎ 74・3060に相談し、施設見学に来てください。